※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ「MOUSA２」　（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習させる。
・学習の到達度は、授業で配付するワークや実技テストで評価する。
・合唱、合奏を通じて合わせる、聞くことの大切さや響きや音色を感じ取り音楽性を身につけさせる。
・音楽を通じて心を育み、感性豊かになることも目標とする。

2　学習の到達目標

（１）日本及び世界の様々な音楽にふれ，楽曲そのものだけでなく，文化的・歴史的背景などの広い視野をもって音楽に目を向け，音楽文化の知識・理解を一層深める。また、音楽Ⅰの学習を基盤として，生徒一人一人の能力・適性，興味・関心等に応じた「個に応じた学習」により，個性豊かな表現の技能と主体的な鑑賞の技能を伸ばす。
（２）音や音楽を知覚・感受し，思考・判断しながら表現する過程を通して，創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。
（３）音楽の諸活動を通して，生涯にわたって音楽を永続的に愛好していこうとする心情をはぐくむ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の知識・技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション	・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「音楽Ⅱ」の学習イメージを持つ	c: 音楽の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。			観察
	豊かな声で歌おう	【歌唱】 「糸」	a: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。			観察 ワークシート
	混声合唱の響きを味わおう①	【歌唱】 混声四部合唱 「ほらね、」	a: 混声四部合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技術を身につけ、創造的に表している。 b:混声四部合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。 c::歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	伝統音楽を味わおう	【器楽】 箏 「さくら変奏曲」	a:箏の基礎的演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b:箏の奏法の特徴、それぞれのアンサンブルの特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: 箏の奏法の特徴とそれぞれのアンサンブルに関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
2	ギター弾き歌いに挑戦しよう	【器楽】 ギター弾き歌い 「天体観測」	a: 弾き歌いするために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b:ギターの奏法の特徴や歌詞の意味を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: ギターの奏法の特徴と歌唱に関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	鑑賞	【鑑賞】 オペラ「魔笛」より「オイラは鳥刺し」 夜の女王のアリア「復讐の炎は地獄の用に我が胸燃え」	ｃ： オペラの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。			観察 ワークシート
	旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌おう	【歌唱】 オイラは鳥刺し （斉唱・原語）	a ：ドイツ語の言葉の特性、曲想と歌詞の内容や楽曲の背景との関わりを感じ取り、イメージをもって音楽表現する b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c: 曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	 演奏の聴取	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	混声合唱の響きを味わおう②	【歌唱】 混声合唱 ・合唱曲選曲 ・パート練習 ・全体練習	a: 混声四部合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技術を身につけ、創造的に表している。 b:混声四部合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。 c::歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
3	編曲に挑戦！	【創作】 「Happy Birthday to you」 ・コードの成り立ち ・調性について	a: 編曲に必要な基礎的な知識を身に付け、創造的に表している。 b:音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: キーボードの奏法の特徴とそれぞれのアンサンブルに関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	 作品提出	観察 作品提出 ワークシート	観察 ワークシート
	旋律の美しさ楽器の響きを感じ取って演奏しよう①	【器楽】 ギター・キーボード・ピアノから選択 「マリーゴールド」	a: 演奏するために必要な読譜や基本的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b:それぞれの楽器の奏法の特徴や音色を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: 楽器の奏法の特徴とそれぞれのアンサンブルに関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取	観察

※令和４年度以降入学生用

	作曲に挑戦	【創作】 ・自作曲	a: 作曲に必要な音階やコードなど基礎的な知識を身に付け、創造的に表している。 b:音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図をもっている。 c: キーボードの奏法の特徴とそれぞれのアンサンブルに関心を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	作品提出	観察 作品提出 ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度